

令和7年3月10日

令和6年度 第3回 大阪市立天下茶屋幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立天下茶屋幼稚園
校園長名 吉田 あき

日時	令和7年3月3日（月）	
場所	大阪市立天下茶屋幼稚園 遊戯室	
出席者	委員など	会長1名、委員6名
	校園	園長、主任
	区役所	西成区役所より1名
議題	(1) 令和6年度 運営に関する計画（最終評価）について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	<p>(1) ○今年度の「運営の計画（最終評価）」について、園の取り組みを周知し、意見をいただいた。</p> <p>○園で検討した自己評価と同等の評価が得られた。</p>	<p>○年間を通じて様々な行事に参加し、各年齢による子どもの成長を感じた。また添付資料を拝見し、日々の取り組みによる成果だということがよくわかった。</p> <p>○園児数の減少、外国にルーツのある子どもの増加などがあるが、新しい発想で教育活動の方法を常に探っていくことが大切であると感じる。</p> <p>○添付資料や保護者アンケートの高評価から、幼稚園が温かい教育・雰囲気に力を入れていることがよくわかった。少人数の環境で育った子どもたちが将来社会に出た時に、今までと異なる大勢の環境の中でどうなるのかと思うところはあるが、幼稚園の中で不自由な方や外国にルーツのある方など、違いを認め合う温かな環境で育ってきている子どもたちなので、どんな環境でも偏見をもたずに、違いを認め合って生きていけるのではないかと思う。</p> <p>○幼稚園が日々細かいところまで子どものことを考えて、遊びを通して学ぶ教育をしてくれていると感じる。また、防災についても子どもにわかりやすく伝えてくれており、幼稚園で学んだことが子どもにとっても、保護者にとっても良い経験になっている。次年度は保護者も交えた避難訓練の実施があつてもよいのではないか。</p> <p>○天下茶屋地域の高齢者の割合が増えているので、若い人が増えてほしい。若い人が増える方法を区役所にも考えてもいい、園児数の増加につながることを期待する。</p> <p>○西成区の人口は数値的に見ると近年減っているわけではないが、外国にルーツのある方の割合は全国平均に比べて高い。幼稚園の近隣に居住のニーズがあると見込まれファミリー向けのマンションが建設されていることは良い兆しである。幼稚園に在籍する外国にルーツのある子どもや保護者とのコミュニケーションや幼稚園教育を進めるにあたり、言葉の壁が課題であると感じる。大阪市にも課題に向けて取り組んで頂きたい。</p>
協議資料	(1) 令和6年度 運営に関する計画（最終評価） 上記に関する添付資料	
備考	傍聴者[0]名	